

安心して働ける給与保障を！

生徒引率なしでも支給を！（部活動手当）



発行所
三豊教育会館内
香教組三豊支部
編集人情宣部
Tel 0875-25-3761
http://www.niji.jp
/home/kazuo-t
/mitoyosibu1

香教組「署名・カンパ」ご協力ありがとうございます！
た。声を県へ届けます！

十二月二十六日、香教組三豊支部（岩田富雄支部長）は、香教委西部教育事務所（福岡和信所長）と、教職員の勤務条件改善と多忙化解消のための要求行動をいたしました。詳しくは次のとおりです。

《給与カットについて》

安心して教育活動に専念でき、
きるような給与を保障するこ
と！

組合 県の独自カットが9年
間も続き、更に、3月までの給
与カットも重なっている。

組合 この間、貯金を取り崩
して生活している教員も出てい
る。このような状況では**安心し
て教育活動に専念できない**。安

心して生活ができるような給
与額を保障して欲しい。

組合 また、来年度十万円

程度の給与カットをするとい
う話も聞いた。**すべての給与
カットを止めて欲しい。**

《少人数学級について》

必要な所にお金を使い、す
べての小中学校で三十人以下
学級を実現すること！

組合 香川県では現在、小四
まで少人数編制が実現してい
る。この小四が小五になる時
に元の学級数に戻ったのでは
大変である。小五以上の学年
にも少人数学級編制を拡大し
て欲しい。

《小学校へも加配を》

組合 小学校でも教育困難な
状況が増えている。小学校で
も是非、教育困難校加配を
実現して欲しい。

《成績主義賃金廃止を》

組合 自分の評価内容を校長
先生に聞きに行っても納得の
いく説明がなく管理職に対す
る不信感が増大した。かえっ
て職員間の雰囲気が悪くなっ
たという事例も聞いている。

《学力テスト等廃止を》

組合 管理職が過去の問題
（過去問）を配布して練習させ
ている学校があると聞してい
る。点取り主義・競争至上主
義が加速している。過去の失
敗に学ぶべきである。

《小学校の英語について》

組合 小学校では英語が教
科化されると聞いている。し
かし、現在、環境整備や教員
の確保等が進んでいないよう
だ。整備が整ってから進める
べきである。

《学校訪問について》

組合 授業参観や指導は希
望者だけにすること。教科は
指定しないこと。若い教員の
研修にはなると思うが中堅以
上の教員は軽減してもよいの
ではないか。

組合 公簿以外の書類（週
案・教材研究ノート）の提出
を求めないこと。

組合 学校訪問の授業など
の評価を、勤勉手当にリンク
させないこと。

《多忙化解消について》

組合 最近、人権同和教育
の会が大変多くなったと聞い
ている。また、会が急に開催
されたり、泊をとまう会が
あったりと大変負担が大きい
ようである。調査や指導をお
願いたい。

組合 中三の高校入試の書
類作成等が大変大きな負担で
あると聞いている。もっと軽
減できないものか。

《部活動手当について》

組合 現在の部活動手当の
制度は、土日の部活動や大会
引率等において手当てが支給
されているが、教員（顧問）
が自校の生徒引率なしで大会
の勤務をした場合には支給さ
れないことになっている。同
じように大会運営に携わって
も、**生徒引率があれば支給さ**

れ、生徒引率がなければ支給され
ず、「一日タダ働き」というのは
大変気の毒であるし、不公平感が
募る。

組合 ある学校では、「この現
状は気の毒だから」このようなケ
ース（引率なしの大会運営等）が
あれば言って下さい。手当ではな
い別の会計から何とかします。」
などと苦肉の策を講じてくれた良
心的な校長先生もいる。もし、生
徒引率なしでも手当てが支給でき
るのなら、（生徒引率なしで）大
会に参加する顧問は納得もでき
るし、校長先生だって気の毒に思わ
なくても済む。また、大会本部も
各校の顧問を大会に招集する際、
矛盾を感じなくても良いはずであ
る。**是非、制度の改善をして欲し
い。**

憲法・子どもたちの 教育を守ろう！ 三豊支部新年会開催

一月十一日にOBの皆
さんを招いての新年会が
開催され、署名提出（三
豊市・観音寺市）や教育
の諸問題について議論が
交わされました。



OBを招いての三豊支部新年会 教育会館 1.11

三豊支部が西部教育事務所へ要求書提出

教職員の勤務条件を改善するために、下記のとおり要求します。

記

- 1、教職員の給与カットをやめること。
- 2、小中の30人以下学級を早期に実現すること。
- 3、教育困難校加配を小学校でも実施すること。
- 4、勤務評定をやめ、成績主義賃金を廃止すること。
- 5、全児童・生徒対象の「学習状況調査」を今後実施しないこと。「全国学力テスト」を実施しないよう文科省に申し入れること。
- 6、勤務時間を守るよう適切な指導を講じること。また、代休やわりふりについては実質とれるように指導すること。
- 7、小学校の記録会、中学校の部活などの適正化を図ること。
- 8、小学校の英語の授業は、設備準備や教員の確保をしてから行うこと。
- 9、教職員の信頼の厚い民主的な人を管理職として登用すること。
- 10、教育事務所訪問を止めること。少なくとも授業参観及び指導は、希望者のみにすること。
- 11、管理職の人権意識を高めるよう指導すること。
- 12、管理職が多忙化を解消し教職員の健康管理に配慮するように指導すること。
- 13、その他